



平成29年度 茨木市文化芸術推進市民会議 (結果レポート)

日時:平成30年3月29日(木)

午後6時30分～午後8時

場所:男女共生センター ローズWAM

研修室501・502

1 参加者(9人)

公募市民、茨木市音楽芸術協会・オワゾルール会、茨木美術協会、茨木市郷土芸能保存会、茨木市詩吟連盟、茨木市舞踊協会、市民活動推進屋、追手門学院大学、立命館大学

2 会議の進め方

発表&座談会形式

3 会議内容

(1) 各団体からの発表

各団体の活動内容のPRや現在の課題などを10分で発表



・発表者



- ①茨木市美術協会
- ②市民活動推進屋
- ③茨木市音楽芸術協会
・オワゾルール会
- ④立命館大学
- ⑤茨木市詩吟連盟
- ⑥茨木市合唱連盟

(2) 座談会

主な内容

- 「佐渡×日本センチュリー×立命館
茨木市民のためのコンサート」について
 - ・先日、立命館大学で世界的な指揮者である佐渡裕氏がコンサートを開催しており、非常に驚いた。
 - ・佐渡氏の指揮で日本センチュリー交響楽団が演奏するなど、市民がオーケストラの魅力に触れるととても良い機会であった。
 - ・ステージの前に親子席が設置されており、幅広く楽しめるイベントであった。
- 市の取り組みについて
 - ・川端康成青春文学賞やオリジナル記念切手など、市のPRに繋がる面白い取り組みをしている。
 - ・HUBなどの特徴のある事業を続けて欲しい。



4 さいごに

今回は、各団体からの発表と座談会を行いました。

発表を通して、各団体の現在の取り組みや成功事例、課題などの情報共有を図ることが出来ました。

座談会では、発表で感じたことや疑問点を確認したほか、各団体の事業をより良くするためのアドバイスや意見交換を進めました。

今後も市民会議の場において、市民の誰もが気軽に文化芸術を楽しむことができる機会を整え、「みんなの“楽しい”が見つかる文化のまち」という将来像の実現に向けて引き続き取り組んでいきますので、皆さんよろしく願いいたします。

ご参加いただいた皆さんありがとうございました！